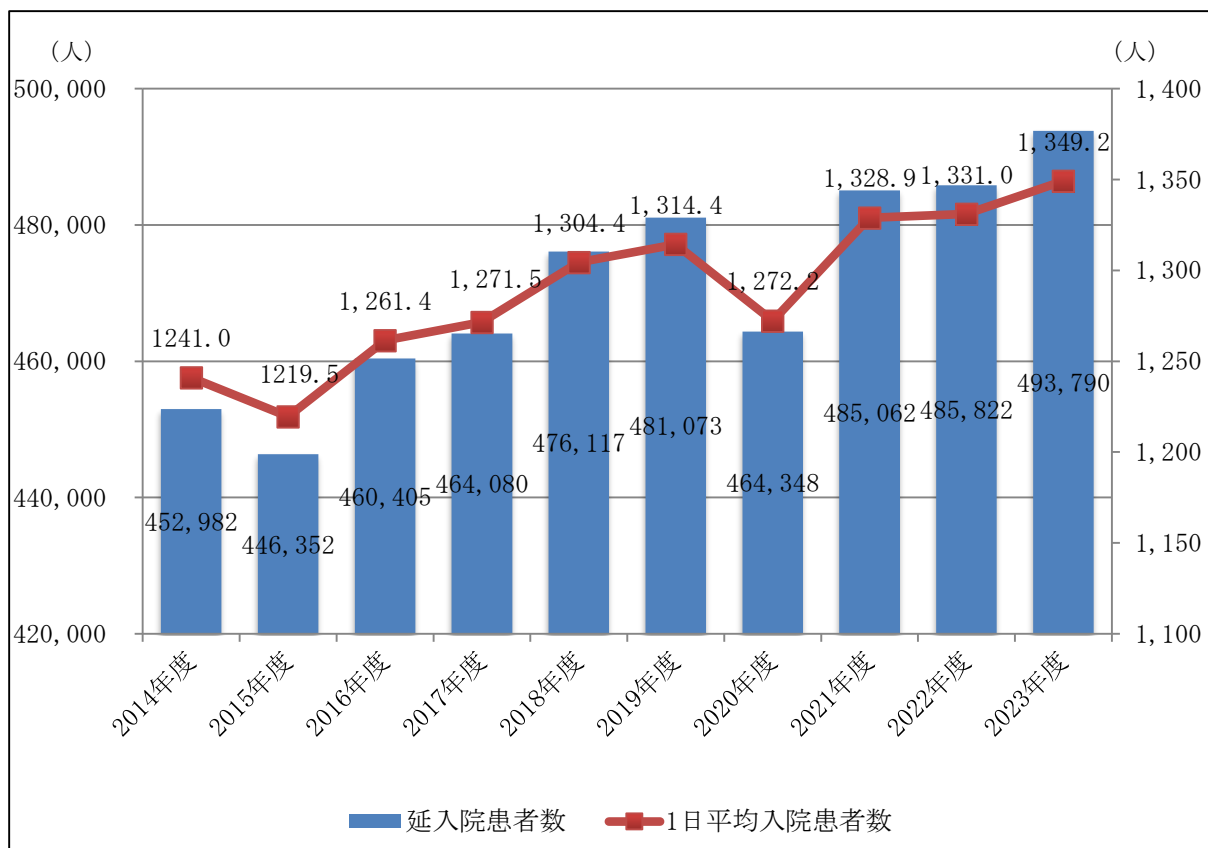


入院患者数



2015年5月に、更なる機能充実のためA棟が開棟した。A棟建設工事の影響もあり、2015年度の一日平均患者数は1,219.5人に減少したが、2016年度はB棟開棟準備工事にも関わらず、1,261.4人と大きく増加した。2017年度にはB棟が開棟し、一日平均患者数は前年度を上回る1,271.5人となった。2018年度はA棟、B棟、C棟全ての機能が揃い患者数が増加、2019年度は前年度を更に上回り、一日平均患者数は1,314.4人となった。2020年度は新型コロナウイルス感染症の影響により入院患者数は大幅に減少、下半期は少しずつ例年通りの患者数まで戻ったが年間平均としては前年度を大きく下回る結果となった。2021年度は新型コロナウイルス感染症の影響があるものの、1,328.9人と大幅に回復し、2022年度も引き続き増加し1,331.0人となった。2023年度は前年度を大きく上回る1,349.2名となり患者数は上昇し続けている。

今後も当院の地域で果たす役割を認識し、継続的かつ発展的な機能向上に努めたい。